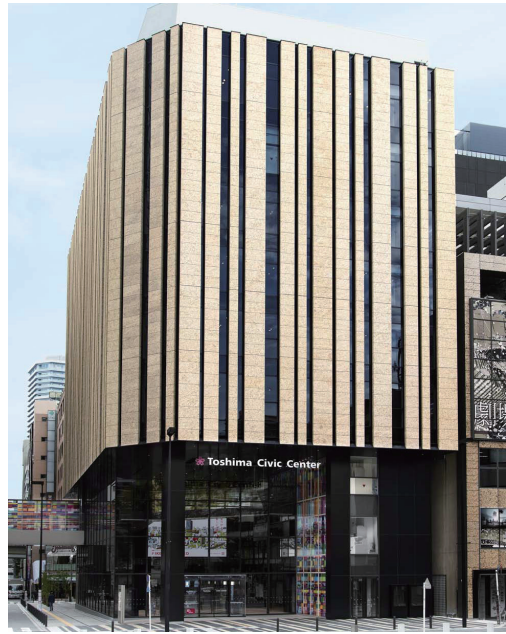
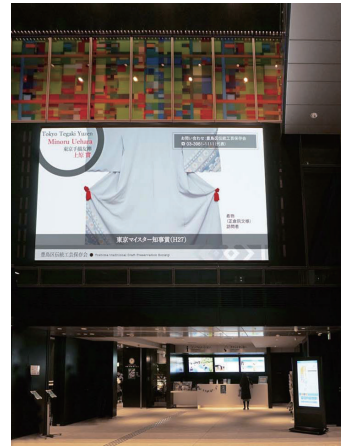


としま区民センター



外観

としま区民センターは「Hareza池袋」のエントランスゲートであり、区民の多彩な自己表現の場や文化創造の拠点として新たに生まれ変わった。外観は「Hareza池袋」の統一デザインである木立のイメージ。



1Fエントランスホール

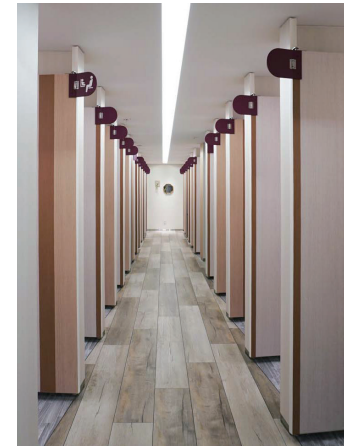


1Fエントランスホールの「インフォメーション」は常時スタッフが多言語で対応。本センターを含むHareza池袋の案内だけでなく、池袋を訪れる方への観光案内も行い、まちの魅力を発信している。

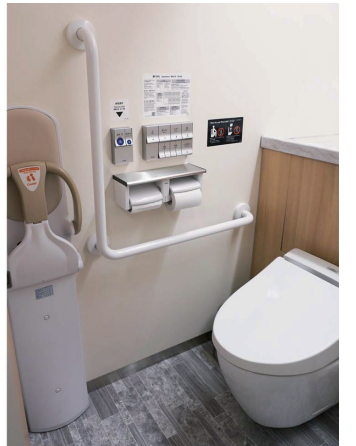


2F女性トイレ 入口

森の中を散策するイメージの廊下から連続してデザインされている。集中利用時の混雑を緩和するため、入口と出口を分離した一方通行プランを採用。待つスペースを長めに確保している。



2F女性トイレ 大便器コーナー



明るく親しみやすい空間。扉上部に赤色のフラッグを設け、空き状況をひと目で確認できる。大便器は床面の清掃性に優れた壁掛式を採用。ウォシュレットには電源不要のエコリモコンを採用。



2F女性トイレ 洗面コーナー

洗面コーナーは自動水栓や水石けんを採用することで、節水・衛生面に配慮している。スタンディングタイプのパウダーコーナーは隣の人の視線が気にならないように個別鏡を採用している。



2F女性トイレ パウダーコーナー



シッティングタイプのパウダーコーナーは仕切りがあるため、ゆったりとお化粧直しができる。またイベント時の着替え配慮として、フィッティングコーナーを設置している。



2F男性トイレ 洗面・小便器コーナー

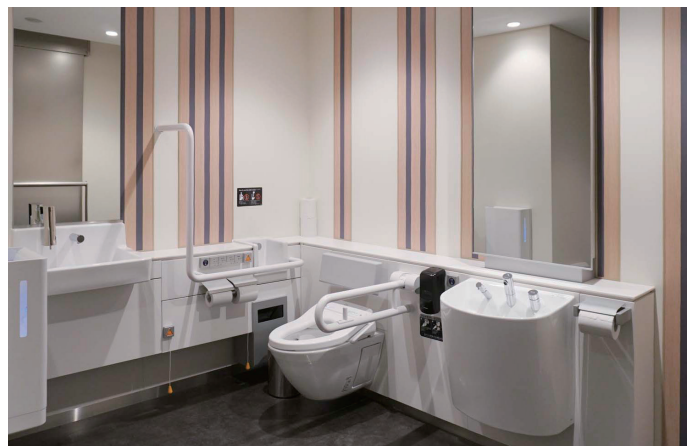


小便器は、節水性に優れシンプルなデザインの自動洗浄小便器を採用。足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラ・フロアを設置している。荷物配慮として小便器の間にフックを設置している。



2Fサイン

外国人の利用も多いことから、多言語（英語、中国語簡体字、中国語繁体字、韓国語）で表示している。



2F多目的トイレ

車いす使用者やオストメイトに配慮し、デザイン性・機能性を兼ね備えたフラットカウンター多機能トイレバックを採用。



2Fパパママ☆すぽっと

オープン以来、お子様連れの来場が絶えない。木のぬくもりいっぱいの優しい雰囲気の親子休憩スポット。中央の大きな柱は、桜の木をイメージ。

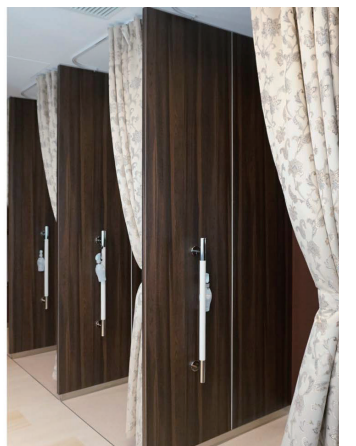


2Fおやこトイレ

お子様連れに配慮し、保護者と一緒に使えるおやこトイレを設置。3-5歳向けの幼児用大便器とキッズグリップ付の幼児用小便器を設置している。さらに、お子様の手洗い配慮として、幼児用マルチシンクを設置している。



3F女性トイレ



壁掛タイプの洗面器を設置。お子様への配慮として、あふれ面を低めにした洗面器も設置している。さらに、イベント時の着替え配慮として、フィッティングコーナーを設置している。

としま区民センター



3F女性トイレ
パウダーコーナー

落ち着いたラグジュアリーな空間。中央のスタンディングタイプのパウダーコーナー以外にも、シッティングタイプが設置されており、ゆったりとお化粧直しができる。



3F女性トイレ
大便器コーナー

大便器ブースの背面の壁に木目のデザインを使い、洗練されたデザインとしている。また荷物が落ちないよう、ライニングの手前部分を立ち上げている。



8F男性トイレ

イベントによって混雑が予想されるため、器具を多めに設置。荷物配慮として棚やフックを設けたほか、さまざまな身体状況の方に配慮して、手すりを1ヶ所設置している。



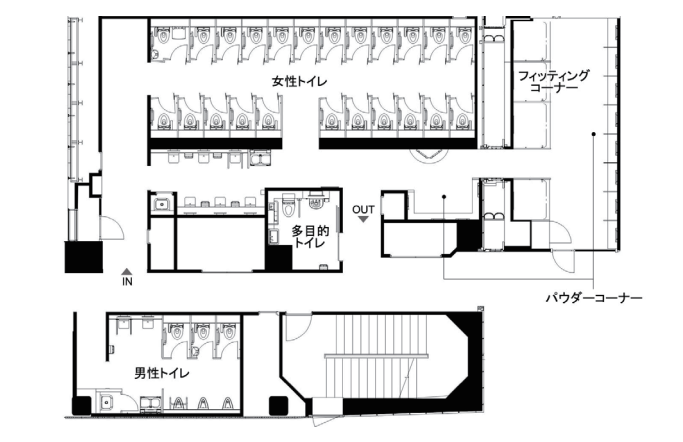
3F男女兼用トイレ

性の多様性や異性介助が必要な方に配慮し、性別を問わずに使用できる個室完結の男女兼用トイレを設置している。



3F多目的トイレ

車いす使用者やオストメイトのほか、お子様連れに配慮し、幼児用大便器や幼児用小便器を設置している。



2Fトイレ図面

女性トイレの混雑緩和のため、トイレ入口の待ちスペースをしっかり確保し、さらに大便器ブースを多く設置。フittingsコーナーとパウダーコーナーを完備している。

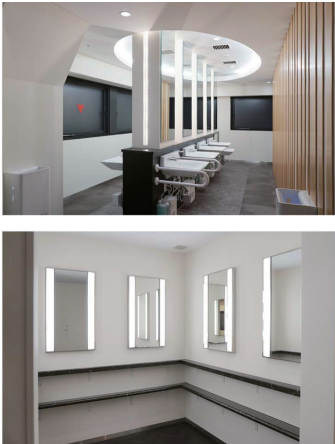


8F多目的ホール

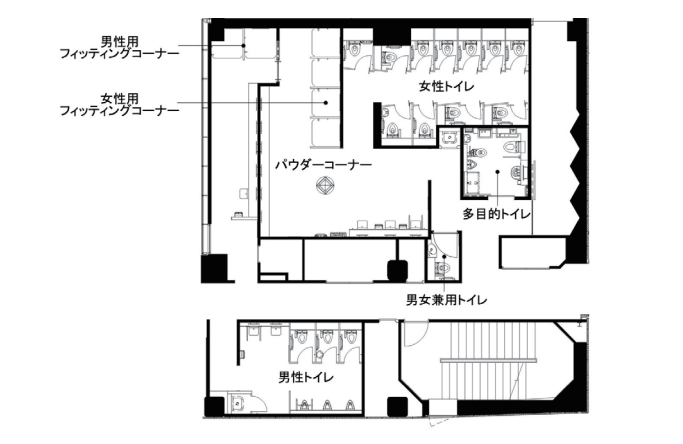
約500人相当の多目的ホール、講演会、発表会、レセプションなど区民の多様なニーズに対応。内装は秩父の木を使用、森をイメージしたデザイン。



8F女性トイレ



床面の清掃性に優れた壁掛大便器を採用。アイランド型洗面コーナーは両側から使用できる。スタンディングタイプのパウダーコーナーは荷物配慮として、2段カウンターを設置。



3Fトイレ図面

男性トイレと女性トイレ以外に、性の多様性や異性介助が必要な方にも配慮し、男女兼用トイレを設置。男性用フittingsコーナーも完備。

水まわりの特長

建物の特徴

「Hareza池袋」は豊島区新庁舎移転を機に、池袋東口から300mの立地を活かし、複数施設を一体的に開発する、官民連携のビック・プロジェクトである。その一翼を担う「としま区民センター」は先行して2019(令和元)年11月にオープン。生まれ変わった「としま区民センター」は区民の多彩な自己表現の場や文化創造の拠点となっている。大小の会議室、和室、キッチンルーム、スタジオ、多目的ホール・小ホールの貸出施設を有し、パブリックスペースとして女性にやさしい「トイレ&メイクルーム」、親子のオアシス「パパママ☆すぽっと」、カフェ、インフォメーション、チケットセンターのある施設。また、池袋を訪れる外国人にも配慮したおもてなしや交流の拠点として活用されている。

水まわりの特長

隣接するホールでの公演時にも利用できる設計として、混雑緩和のため、女性用トイレの個室の数は、2、3Fあわせて35室を設置している。パウダーコーナー、フittingsコーナーを完備したほか、親子が一緒に個室に入れる「おやこトイレ」、パパママ☆すぽっと内には授乳室やおむつ替えスペースなどが設けられている。さらに、安心安全の視点で、トイレの案内や見回りをするトイレコンシェルジュを配置。器具は、維持管理が容易で清掃しやすい壁掛大便器などを採用している。豊島区では、女性や子供が住みやすいまちづくりを推進しており、「日本一きれいなパブリックトイレ」を目指した。

建築概要

名称	としま区民センター
所在地	東京都豊島区東池袋1-20-10
施主	豊島区
設計	株式会社伊藤喜三郎建築研究所
施工	建築 株式会社松尾工務店東京支店 空調 菱和・ユタカ特定建設工事共同企業体 衛生 菱機・信和特定建設工事共同企業体 電気 トーエネック・広和特定建設工事共同企業体

竣工年月	2019年9月
敷地面積	1264.05㎡
建築面積	974.96㎡
延床面積	9073.96㎡
構造・階数	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造・地下3階、地上9階、塔屋1階

おもなTOTO使用機器

壁掛大便器セット・フラッシュバルブ式:UAXC
ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5533
棚付二連紙巻器:YH702
自動洗浄小便器:UFS900
壁掛ハイバック洗面器:LSH135
壁掛洗面器:MLRB32ABL
フラットカウンター多機能トイレバック:XPDA
幼児用大便器:CS300B
幼児用小便器:U310GY
幼児用マルチシンク:SKE300
クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC420W